

ベーシックコース・マスタートレーニング・浸透パック受講者限定

SHIKIGAKU
Management
College

For the next generation leaders...

将来を担う次世代リーダーのための
マネジメントスクール

2019.Feb~
TOKYO & OSAKA

識学マネジメントカレッジ アドバンスコース 内容紹介

行動のクセ



思考のクセ



行動のクセ以上に粘着性のある思考のクセ



- 一定の変化は得たが新たな課題があり対処できていない
- どの理論がどのような意味合いを持つものか記憶があいまい
- 理論を、自己解釈して使ってしまったか不安である
- 思考のクセが抜けていない気がする（戻ってしまった）
- 社内に識学受講者が複数いるが、理解にバラツキがある
- 理論を、より深く理解して活用したい

⇒アドバンスコースの受講をオススメします



アドバンスコース内容

ベーシックコース知識の復習

ベーシックコース知識を用いた
ケーススタディ

識学理論「変化」「恐怖」「目標」の解説



アドバンスコース内容

ベーシックコース知識の復習

ベーシックコース知識を用いた
ケーススタディ

識学理論「変化」「恐怖」「目標」の解説

- まずは識学の基礎知識から復習しましょう！



空欄に入る適切な「識学用語」を教えてください

求める成果が曖昧な場合
部下の_____意識が強くなる

解答：

- まずは識学の基礎知識から復習しましょう！



空欄に入る適切な「識学用語」を教えてください

求める成果が曖昧な場合
部下の_____意識が強くなる

解答： 自己評価

- まずは識学の基礎知識から復習しましょう！



空欄に入る適切な「識学用語」を教えてください

自己評価をさせないためには、
目標を_____にする必要がある

解答：

- まずは識学の基礎知識から復習しましょう！



空欄に入る適切な「識学用語」を教えてください

自己評価をさせないためには、
目標を_____にする必要がある

解答： 完全結果

- まずは識学の基礎知識から復習しましょう！



空欄に入る適切な「識学用語」を教えてください

完全結果 =

① _____ + ② _____

解答：

- まずは識学の基礎知識から復習しましょう！



空欄に入る適切な「識学用語」を教えてください

完全結果 =

① _____ + ② _____

解答： ①期限 ②状態



アドバンスコース内容

ベーシックコース知識の復習

ベーシックコース知識を用いた
ケーススタディ

識学理論「変化」「恐怖」「目標」の解説

以下のQをグループで話し合いAをまとめて下さい

プレイヤーとして成果を出している人の方が課長に向いている理由は？

解答：

以下のQをグループで話し合いAをまとめて下さい

プレイヤーとして成果を出している人の方が課長に向いている理由は？

解答

- プレイヤーとして成果を出している人間は、
- 自分で自分の言い訳を消すことができる。
 - そのため、
部下の言い訳を見抜く能力がついている。

以下のQをグループで話し合いAをまとめて下さい

「自分が上司だと部下が育たない」と自ら
リーダー降格を希望した者を、異動させる
予定だがどうか？

解答：

以下のQをグループで話し合いAをまとめて下さい

「自分が上司だと部下が育たない」と自らリーダー降格を希望した者を、異動させる予定だがどうか？

解答：

その発言は謙遜の様にも映るが自己評価発言であり、そのリーダーに自らの降格を判断する機能はないことを認識させる必要がある。

また、リーダーという職務に対しての免責発言であり、異動させただけでは状況が変わらず、本人を修正する動きが出来なければ問題を先送りすることとなる。



アドバンスコース内容

ベーシックコース知識の復習

ベーシックコース知識を用いた
ケーススタディ

識学理論「変化」「恐怖」「目標」の解説



■ 変化

組織内に変化の連動を起こすには？
回数をこなすだけでは成長できない理由 など

■ 恐怖

集中力を阻害する要因
恐怖をコントロールする
モチベーションだけでは集団を統制できない理由 など

■ 目標

他者のニーズに合わせる、ということ
理念経営の限界点 など

アドバンスコースでも

テーマ⇒議論⇒解説⇒コミットメントのサイクルを重視

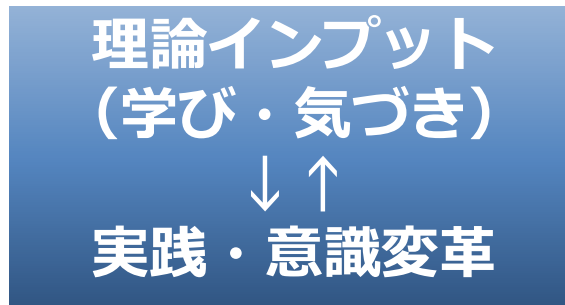
①組織マネジメントにおける
論点を提示

②クラス内討議
※さまざまなテーマについて
グループディスカッション

③識学理論で
詳細解説

④各自行動変化を
コミット&共有

※SNS内グループでコミットを共有
次回クラスで実行状況をプレゼン





株式会社 識学
SHIKIGAKU

全ての人にとって、有益な存在であり続けること